



---

# Flex Signal セットアップ手順書

---

第4.2版

当社に無断で本資料の掲載内容を転載することをご遠慮下さい。

©2013 Flex Signal

# はじめに

本書は、Flex Signal のセットアップ手順をまとめた資料です。



# 目次

1. 動作環境 .....	6
2. セットアップのための事前準備 .....	7
3. IIS の設定 .....	8
(1) Windows7 の場合 .....	8
(2) Windows10 の場合 .....	11
(3) Windows Server2016 の場合 .....	14
4. システムインストール .....	21
5. システム動作確認 .....	27
(1) システム起動確認 .....	27
(2) ウェブサイト確認 .....	28
6. ライセンス認証 .....	35
7. 信号灯の設定 .....	37
Flex Signal 取扱説明書より信号灯の設定について確認し、設定を行って下さい。 .....	37
8. アンインストール .....	38



# 1. 動作環境

インストールするパソコンの環境は下記の物をご確認ください。

「表 1 : 推奨環境」

No.	項目	環境
1	推奨 OS	Windows7 , Windows Server 2008 R2(※1) Windows10、 Windows Server2016
2	IIS	IIS 7.0 以降
3	Framework	.NET Framework 4.5
4	ブラウザ	IE 11 以降 , chrome
5	インストールユーザ	Administrator 権限があるユーザ

## 2. セットアップのための事前準備

セットアップを行うためには下記が必要です。

セットアップする前に、お手元に準備できていることを必ず確認して下さい。

「表2：セットアップに必要となるもの」

No.	項目	説明
1	FlexSignal セットアップメディア	FlexSignal インストーラーが保存された CD。
2	カスタマーキー	FlexSignal 購入時に発行されるキーです。

※パトライト社製 WDS-AUTO2 との併用は出来ません。FlexSignal ご使用時は WD-AUTO2 を終了してください。

## 3. IISの設定

### (1) Windows7 の場合

1. 「スタート」－「コントロールパネル」を選択して下さい。
2. 「プログラム」を選択して下さい。



「図 1 : プログラム」

3. 「Windows の機能の有効化または無効化」を選択して下さい。



「図 2 : Windows の機能の有効化または無効化」



4. 下記項目を順にチェックして、「OK」を選択して下さい。

①IIS 管理コンソール

②ASP.NET

③HTTP エラー

④HTTP リダイレクト

⑤ディレクトリの参照

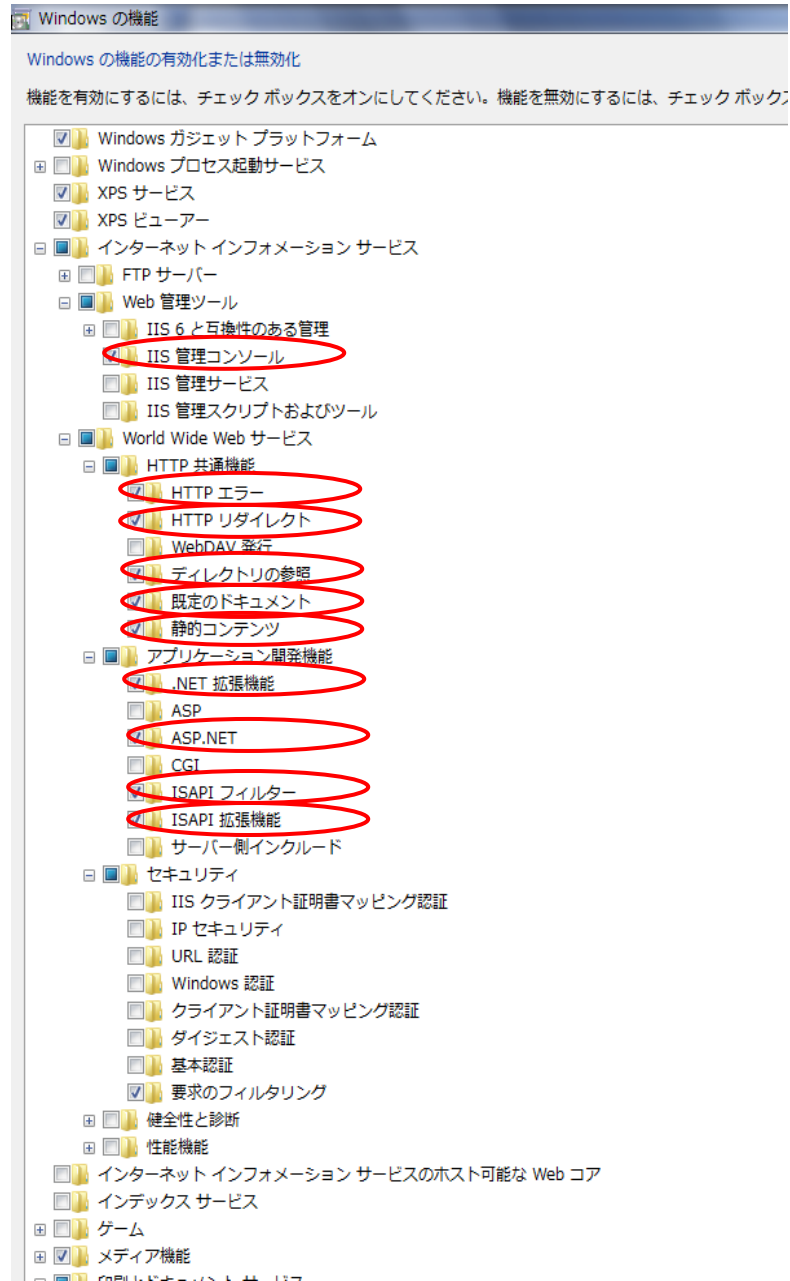
⑥既定のドキュメント

⑦静的コンテンツ

⑧.NET 拡張機能

⑨ISAPI フィルター

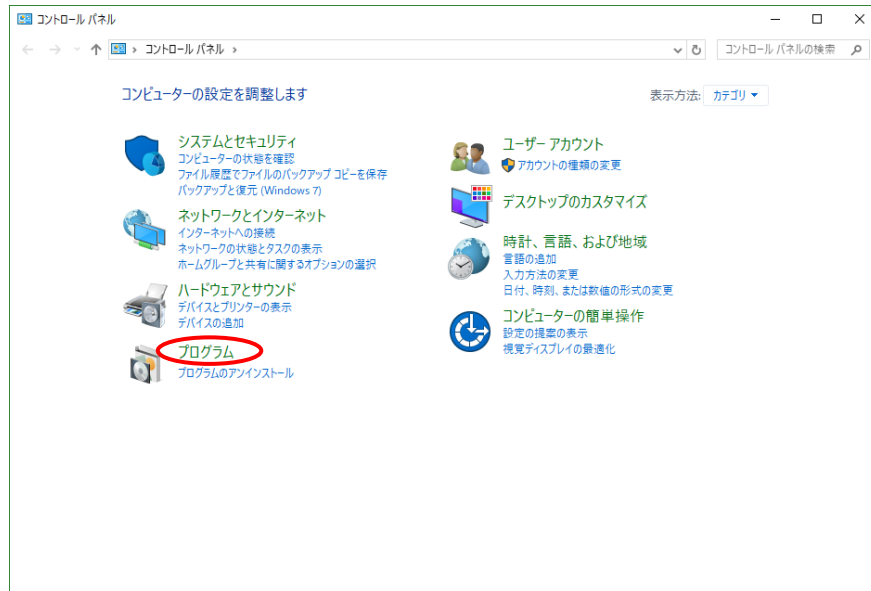
⑩ISAPI 拡張機能



「図 3 : IIS 設定対象項目」

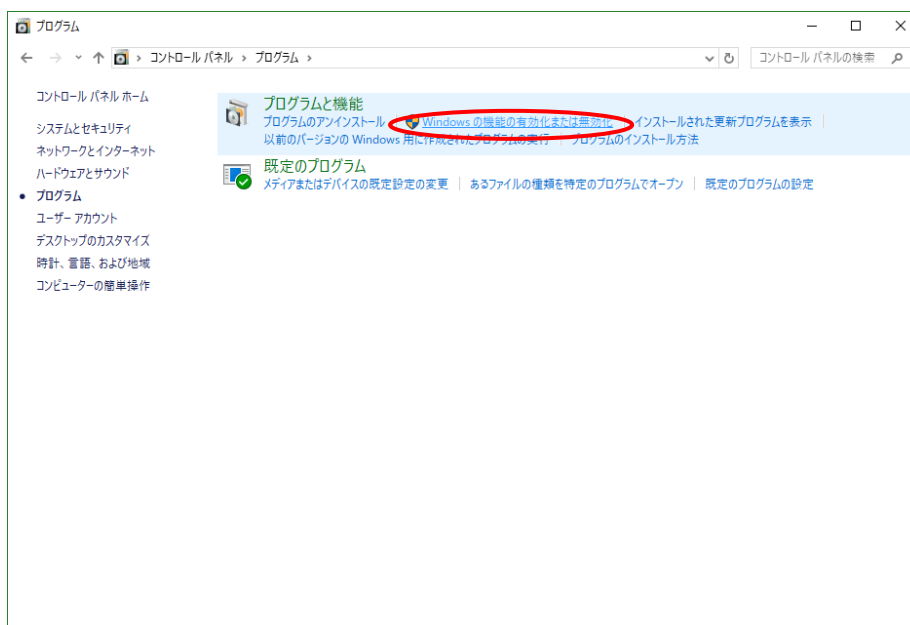
## (2) Windows10 の場合

1. 「スタートメニュー」－「Windows システムツール」－「コントロールパネル」を選択して下さい。
2. 「プログラム」を選択して下さい。



「図 4 : プログラム」

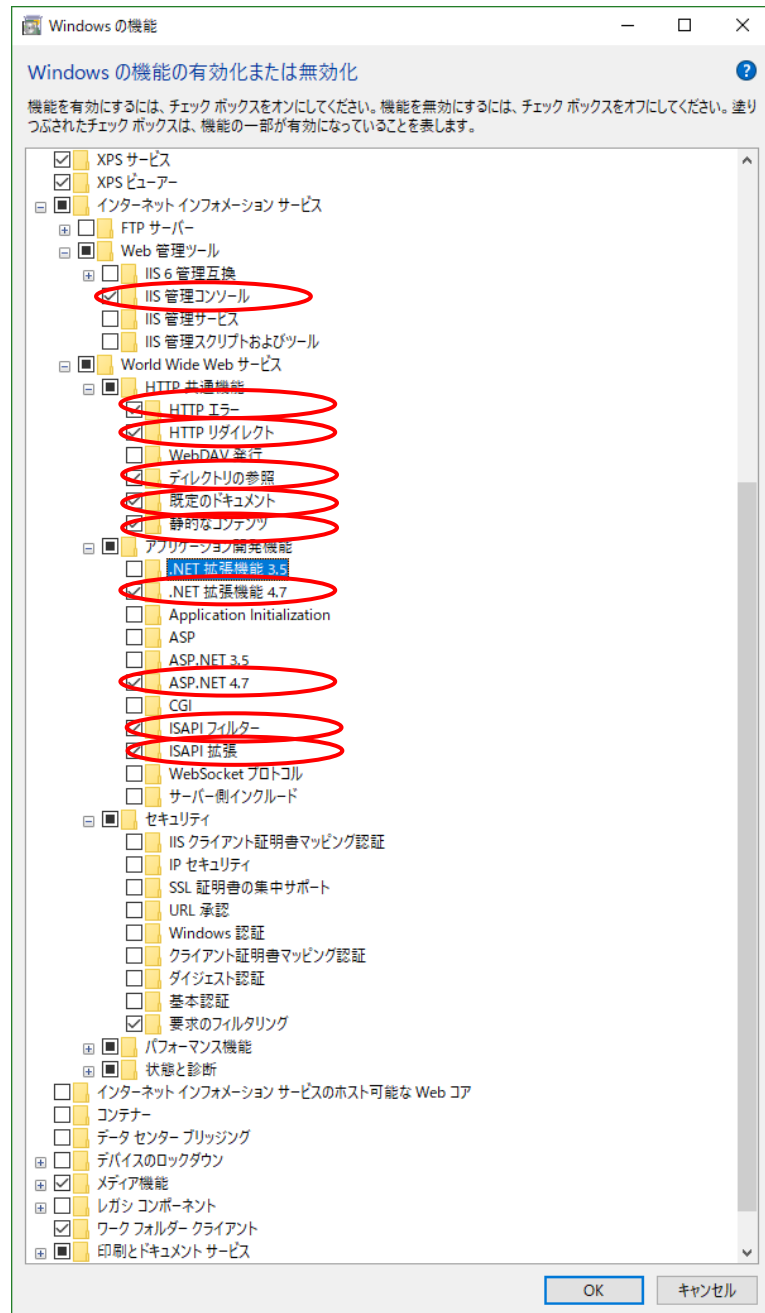
3. 「Windows の機能の有効化または無効化」を選択して下さい。



「図 5 : Windows の機能の有効化または無効化」

下記項目を順にチェックして、「OK」を選択して下さい。

- ①IIS 管理コンソール
- ②ASP.NET4.7
- ③HTTP エラー
- ④HTTP リダイレクト
- ⑤ディレクトリの参照
- ⑥既定のドキュメント
- ⑦静的コンテンツ
- ⑧.NET 拡張機能 4.7
- ⑨ISAPI フィルター
- ⑩ISAPI 拡張機能



「図 6 : IIS 設定対象項目」

## (3) Windows Server2016 の場合

1. 「スタート」 — 「Windows システムツール」 — 「コントロールパネル」 を選択して下さい。
2. 「Windows の機能の有効化または無効化」 を選択して下さい。



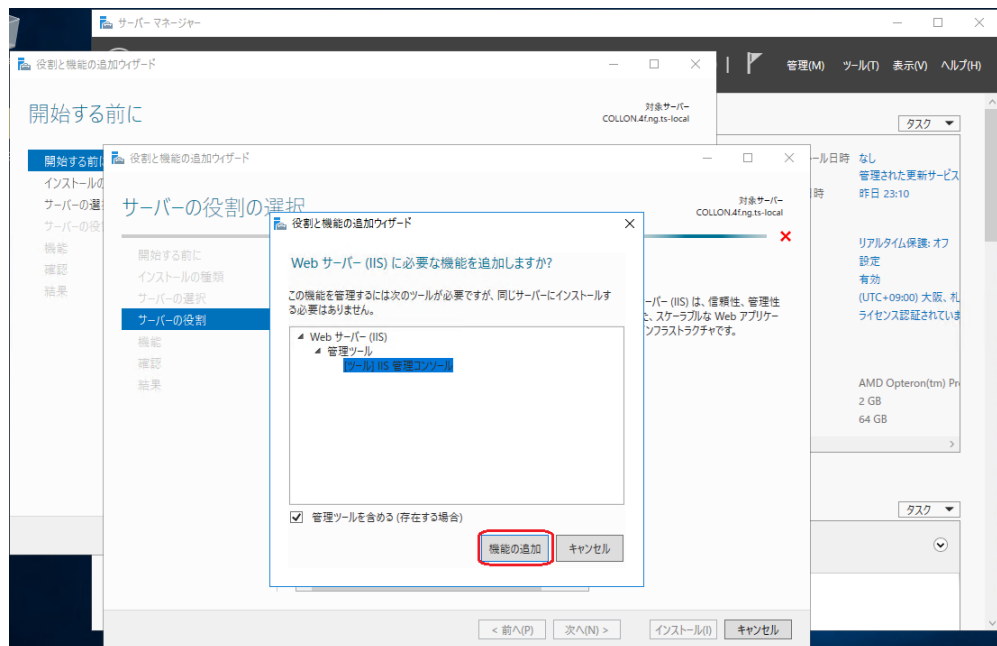
「図 7 : コントロールパネル」

3. 「サーバーの役割」 を選択して下さい。  
 ※選択できない場合、一度「サーバーの選択」をクリックすると選択できるようになります。
4. 「Web サーバー」 をチェックし、「次へ」 をクリックして下さい。



「図 8 : 役割と機能の追加ウィザード」

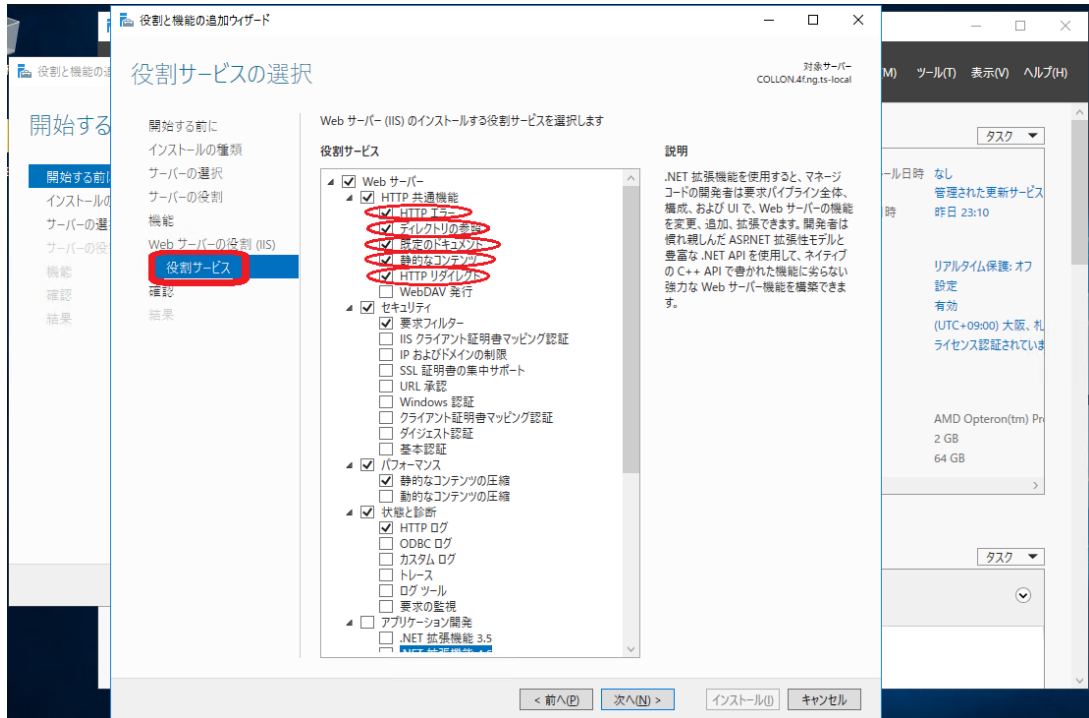
## 5. 「機能の追加」をクリックして下さい。



「図9：Web サーバーの追加」

6. 「役割サービス」を選択し、下記項目を順にチェックして下さい。

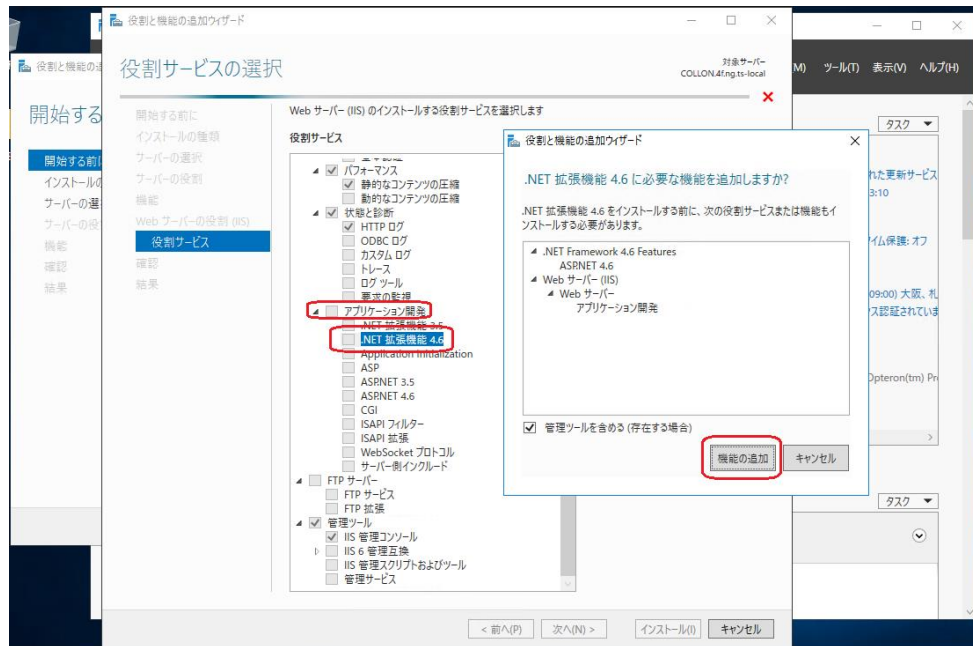
- ① HTTP エラー
- ② ディレクトリの参照
- ③ 既定のドキュメント
- ④ 静的なコンテンツ
- ⑤ HTTP リダイレクト



「図 10 : HTTP 共通機能の追加項目」



7. 「アプリケーション開発」 - 「.NET 拡張機能 4.6」をクリックして下さい。
8. 「機能の追加」をクリックして下さい。



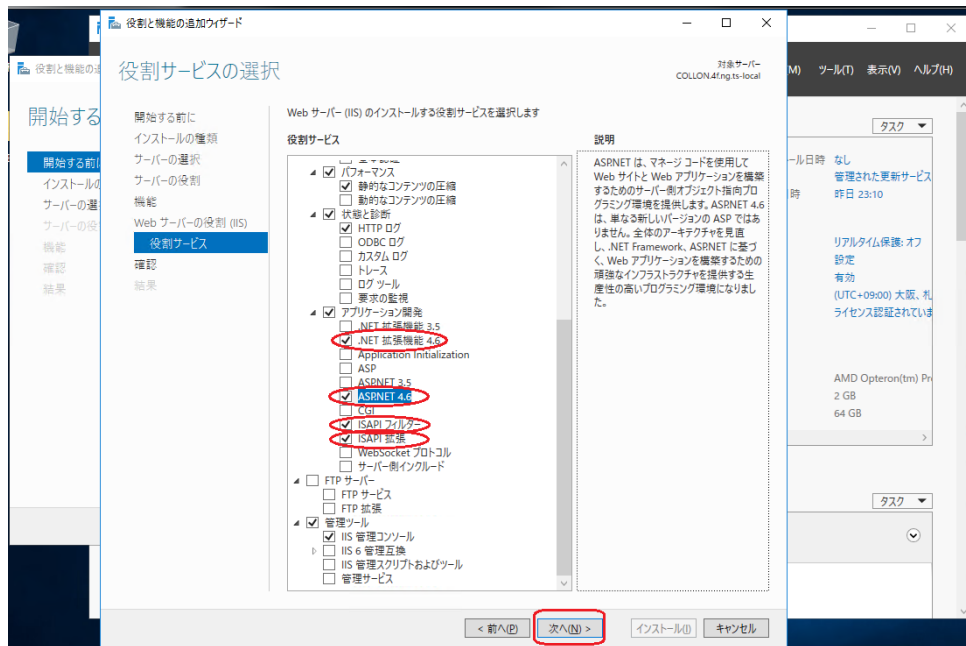
「図 1 1 : .NET 拡張機能 4.6 の追加」

9. 「アプリケーション開発」 - 「ASP.NET 4.6」をクリックして下さい。
10. 「機能の追加」をクリックして下さい。



「図 1 2 : ASP.NET 4.6 の追加」

## 11. 「次へ」 をクリックして下さい。

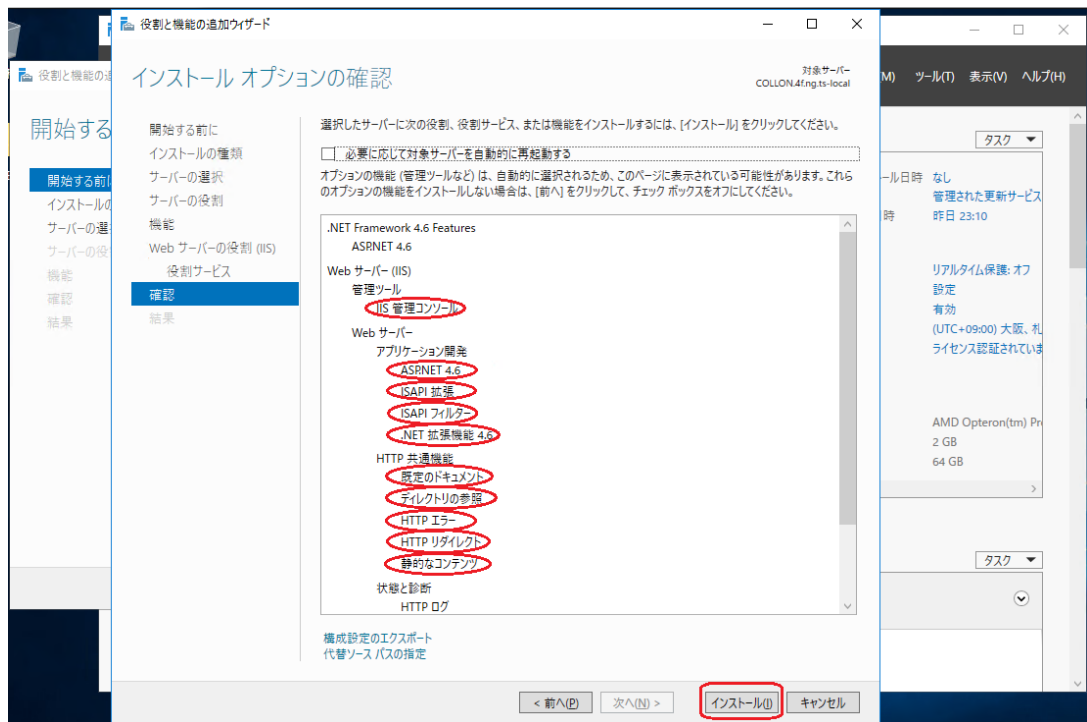


「図 1 3 : アプリケーション機能の追加項目」

12. 下記項目が選択されているか、確認してください。

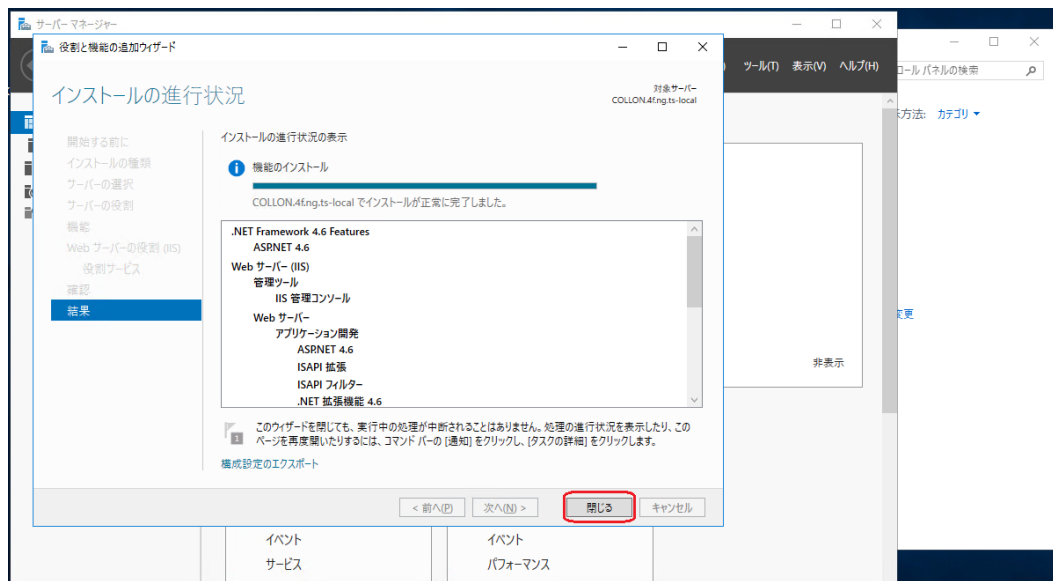
- ① IIS 管理コンソール
- ② ASP.NET
- ③ ISAPI 拡張
- ④ ISAPI フィルター
- ⑤ .NET 拡張機能 4.6
- ⑥ 既定のドキュメント
- ⑦ ディレクトリの参照
- ⑧ HTTP エラー
- ⑨ HTTP リダイレクト
- ⑩ 静的なコンテンツ

13. 「インストール」をクリックして下さい。



「図 1 4 : インストール確認」

14. インストールが完了したら、「閉じる」をクリックして下さい。



「図 1 5 : インストール完了」

15. 「インストール」をクリックし、完了したら「閉じる」をクリックして下さい。

## 4. システムインストール

1. セットアップメディアを PC に挿入して下さい。

挿入すると自動的に「図 1 : セットアップ画面」が起動しますので、それに従いセットアップを進めて下さい。

※管理者権限ありのユーザで行って下さい。

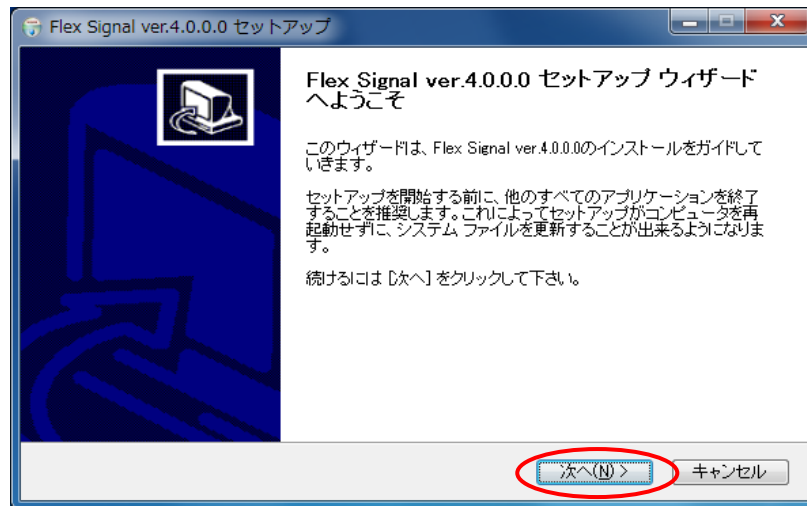
※自動的に「図 1 : セットアップ画面」が起動しない場合は、セットアップメディア内の

「FSSetup\_x.x.x.x.exe」を選択して下さい。

※選択するファイルの名称「FSSetup\_x.x.x.x.exe」の x には数字が入ります。

(例 : 「FSSetup\_2.0.0.0.exe」)

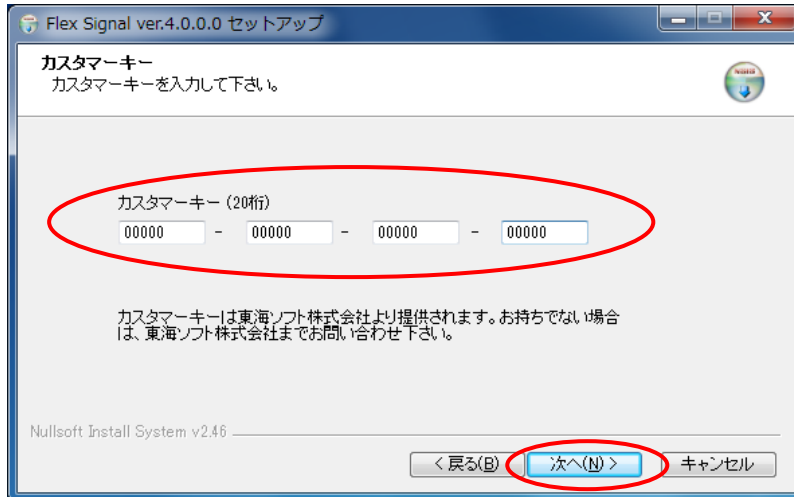
2. 画面に従い「次へ」を選択して下さい。



「図 1 : セットアップ画面」

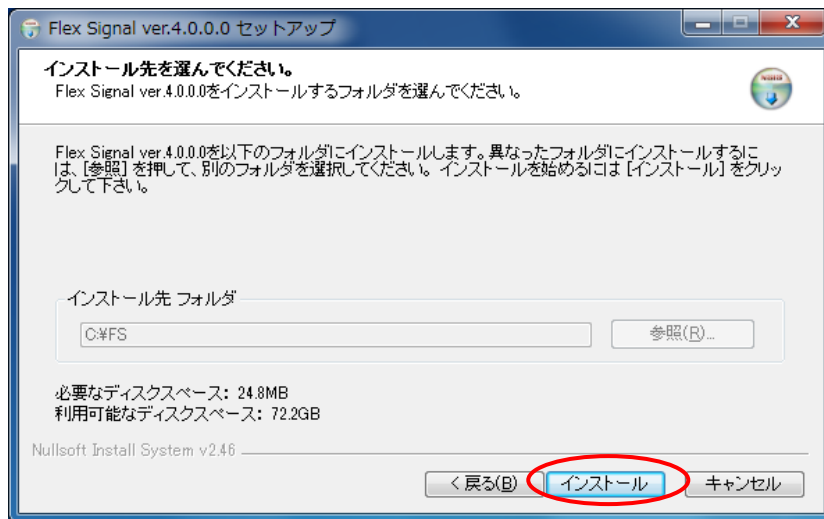
3. カスタマーキーを設定した後「次へ」を選択して下さい。

※ライセンス認証済みの場合は、「図2：セットアップカスタマーキー入力画面」は表示されません。次へお進み下さい。



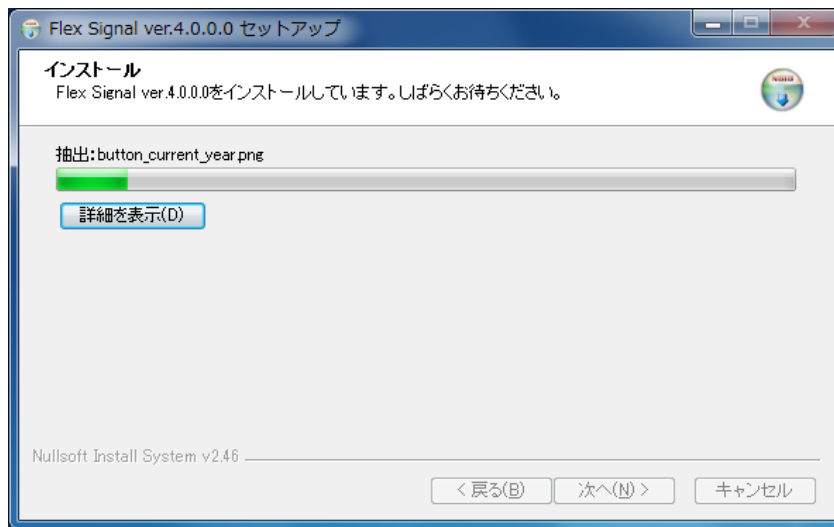
「図2：セットアップカスタマーキー入力画面」

4. 「インストール」を選択して下さい。



「図3：セットアップインストール先画面」

5. インストール画面です。正常に終了するまでお待ち下さい。



「図4：セットアップインストール中画面」



6. 「図4：セットアップインストール中画面」が表示されている途中で、

「図5：FlexSignal 受信機通信設定ツール」が起動されます。この設定は後ほど行うこともできます。設定する場合は、ご使用の受信機 IP アドレスを入力し、設定保存後、「×」で、画面を閉じて下さい。後ほど行う場合は、そのまま「×」で、画面を閉じて下さい。

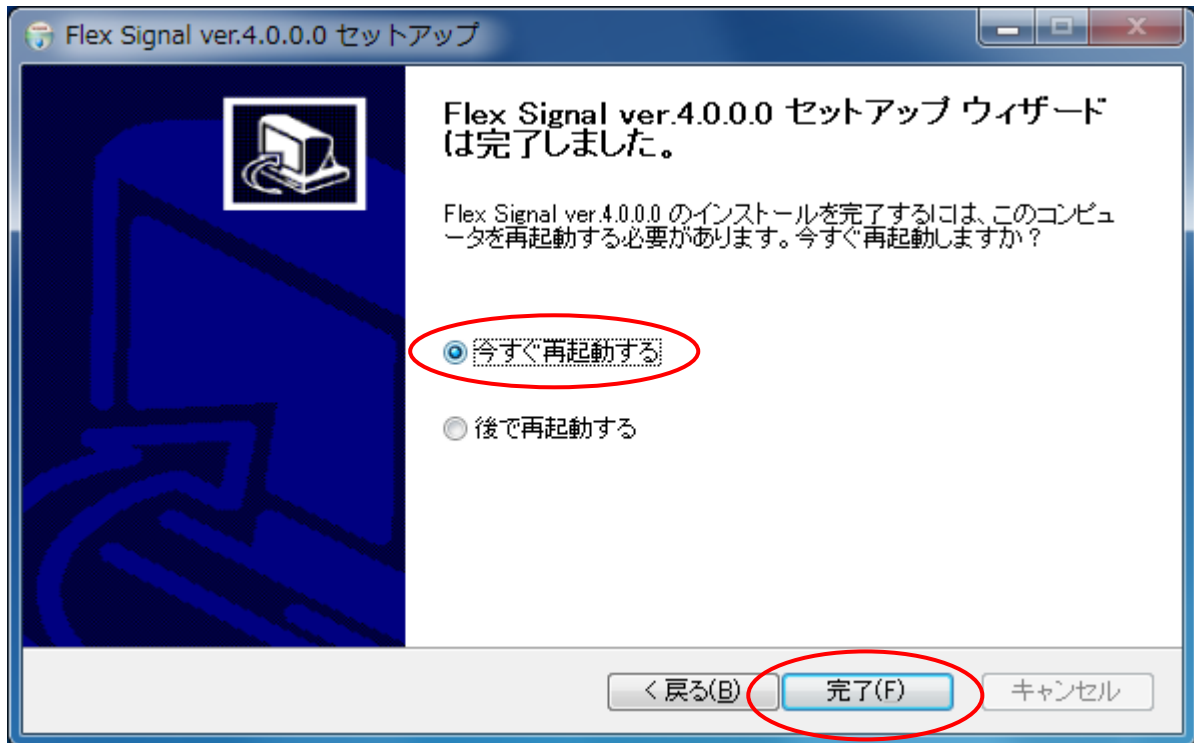
※FlexSignal 受信機通信設定については、セットアップメディア内の、「FSConfManager Manual」をご覧ください。



「図5：FlexSignal 受信機通信設定ツール」

7. セットアップ完了画面が表示されると「今すぐ再起動する」を選択して下さい。

※「後で再起動する」を選択した場合は、手動で再起動をして下さい。

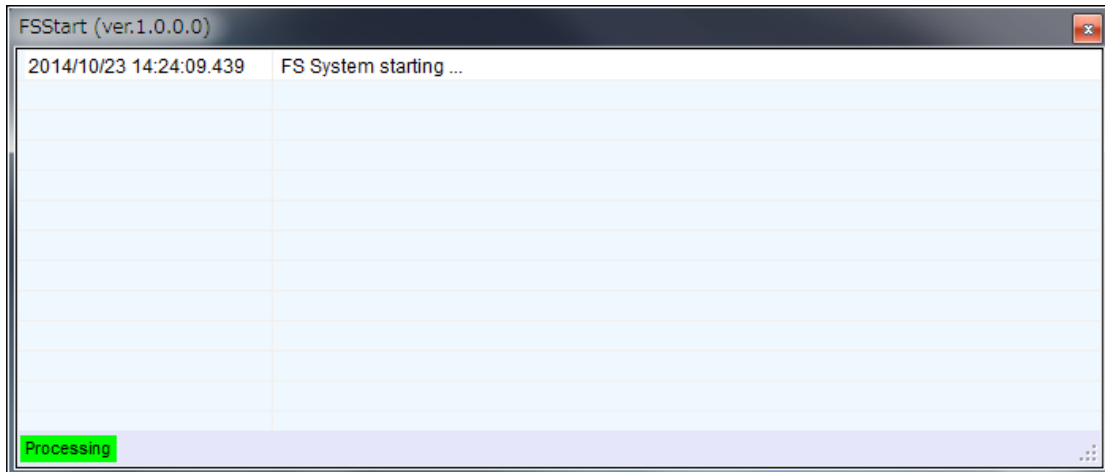


「図6：セットアップ完了画面」

## 5. システム動作確認

### (1) システム起動確認

1. PC 再起動後、「図 1 : FSStart」が表示されることを確認して下さい。



「図 1 : FSStart」

2. 1分~2分ほど待つと「図 1 : FSStart」の画面が自動で閉じることを確認して下さい。

## (2) ウェブサイト確認

1. 「スタート」－「すべてのプログラム」－「Flex Signal」－「FlexSignal」を選択して下さい。

「図2：ウェブサイト初期画面」が表示されることを確認して下さい。

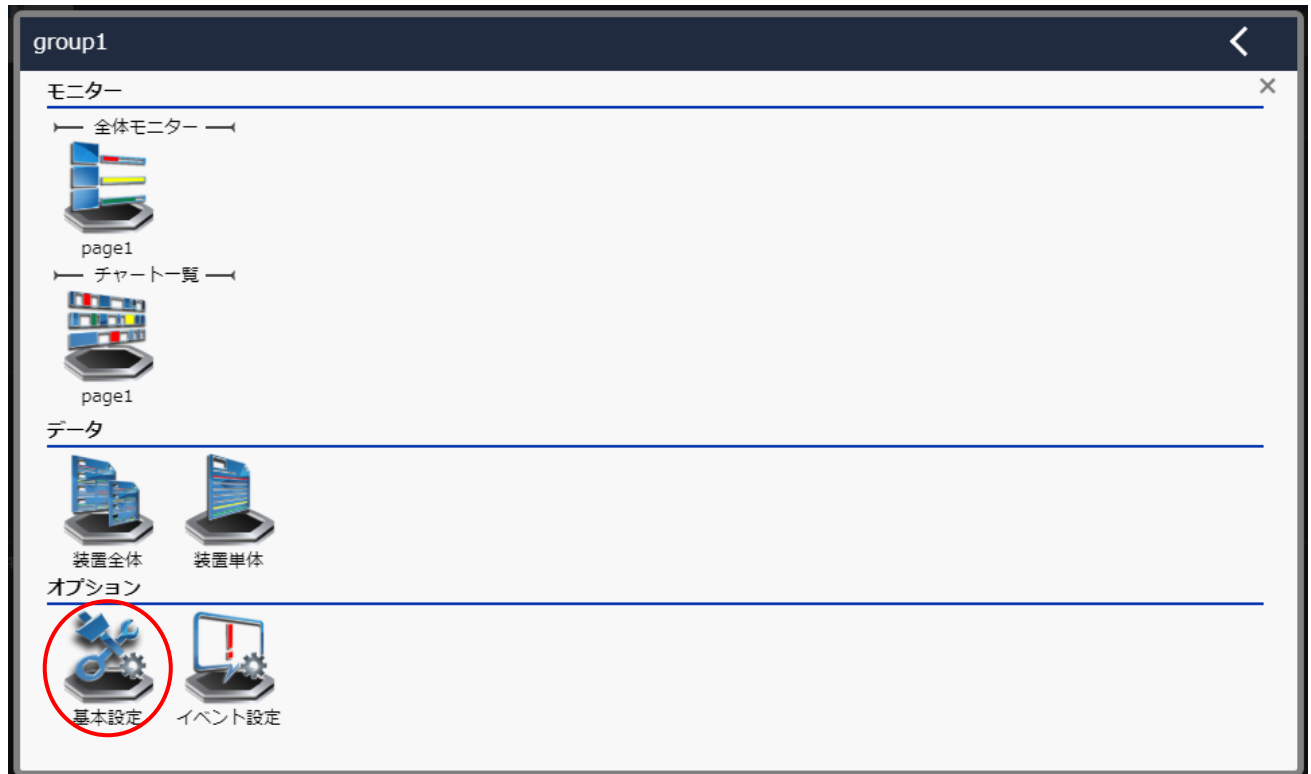


「図2：ウェブサイト初期画面」

2. セットアップした PC と同一のネットワークにある別 PC から、「http:// IP アドレス/FS」にアクセスして下さい。

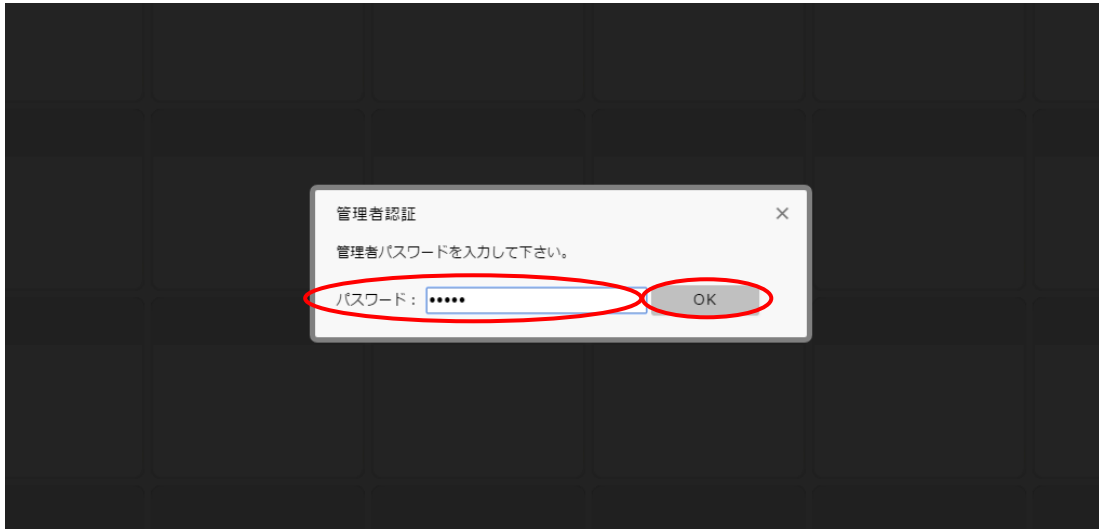
「図2：ウェブサイト初期画面」が表示されることを確認して下さい。

3. ウェブサイト上部の「MENU」－「group1」－「オプション／基本設定」を選択して下さい。



「図3：ウェブサイトメニュー基本設定選択画面」

4. 「管理認証」の「パスワード」に「admin」を入力し、「OK」を選択して下さい。



「図4：ウェブサイト管理認証画面」

## 5. 「基本設定」の「登録」を実行して下さい。

The screenshot shows the 'Flex Signal' basic settings page. The interface is in Japanese and includes a sidebar with navigation options like '全体モニター表示設定' and 'ガントチャート一覧表示設定'. The main content area is titled 'Flex Signalの基本的なオプションを設定します。' and contains several sections: '基本設定' (Basic Settings), 'モニター設定' (Monitor Settings), '管理者設定' (Administrator Settings), '日報自動出力設定' (Daily Report Auto Output Settings), and 'シフト設定' (Shift Settings). At the bottom, there are three buttons: '登録' (Register), 'キャンセル' (Cancel), and '初期設定に戻す' (Reset to Default). The '登録' button is highlighted with a red circle.

**Flex Signal** MENU 稼働監視

**基本設定**  
Flex Signalの基本的なオプションを設定します。

**基本設定**

管理グループ名

開始時刻 (起点時刻)  :

※初期設定は、00:00です。指定した時刻が午前が午後によって1日の扱いが変わります。  
 ※例えば09:00を指定した場合、9:00~翌日8:59が1日として扱われます。  
 ※例えば21:00を指定した場合、前日21:00~20:59が1日として扱われます。

**モニター設定**

テロップ

**管理者設定**

管理者パスワード 現在のパスワード:   
 新しいパスワード:  (確認入力)   
 ※5文字以上の半角文字を指定して下さい。

**日報自動出力設定**

出力有無  自動出力を有効にする

出力時刻  :

※初期設定は、00:10です。指定した時刻に前日の日報が出力されます。

出力フォルダ

**シフト設定**

シフト種別  なし  定時  2交代  3交代

シフト詳細

	シフト名	開始時刻~終了時刻
シフト1	<input type="text"/>	<input type="text"/>
シフト2	<input type="text"/>	<input type="text"/>
シフト3	<input type="text"/>	<input type="text"/>

「図5：ウェブサイト基本設定画面」

6. 画面に **基本設定を登録しました。** メッセージが表示されることを確認して下さい。

The screenshot shows the 'Flex Signal' basic settings page. The page title is 'MENU 稼働監視'. The main heading is 'Flex Signalの基本的なオプションを設定します。'. A message box at the top says '基本設定を登録しました。'. The settings are organized into sections: '基本設定', 'モニター設定', '管理者設定', '日報自動出力設定', and 'シフト設定'. At the bottom, there are buttons for '登録', 'キャンセル', and '初期設定に戻す'.

**基本設定**

管理グループ名: 稼働監視

開始時刻 (起点時刻): 00 : 00

※初期設定は、00:00です。指定した時刻が午前か午後によって1日の扱いが変わります。  
 ※例えば09:00を指定した場合、9:00～翌日8:59が1日として扱われます。  
 ※例えば21:00を指定した場合、前日21:00～20:59が1日として扱われます。

**モニター設定**

テロップ: テロップ1: , テロップ2: , テロップ3:

**管理者設定**

管理者パスワード: 現在のパスワード: , 新しいパスワード: (確認入力)

※ 5文字以上の半角文字を指定して下さい。

**日報自動出力設定**

出力有無:  自動出力を有効にする

出力時刻: 00 : 10

※初期設定は、00:10です。指定した時刻に前日の日報が出力されます。

出力フォルダ:

**シフト設定**

シフト種別:  なし  定時  2交代  3交代

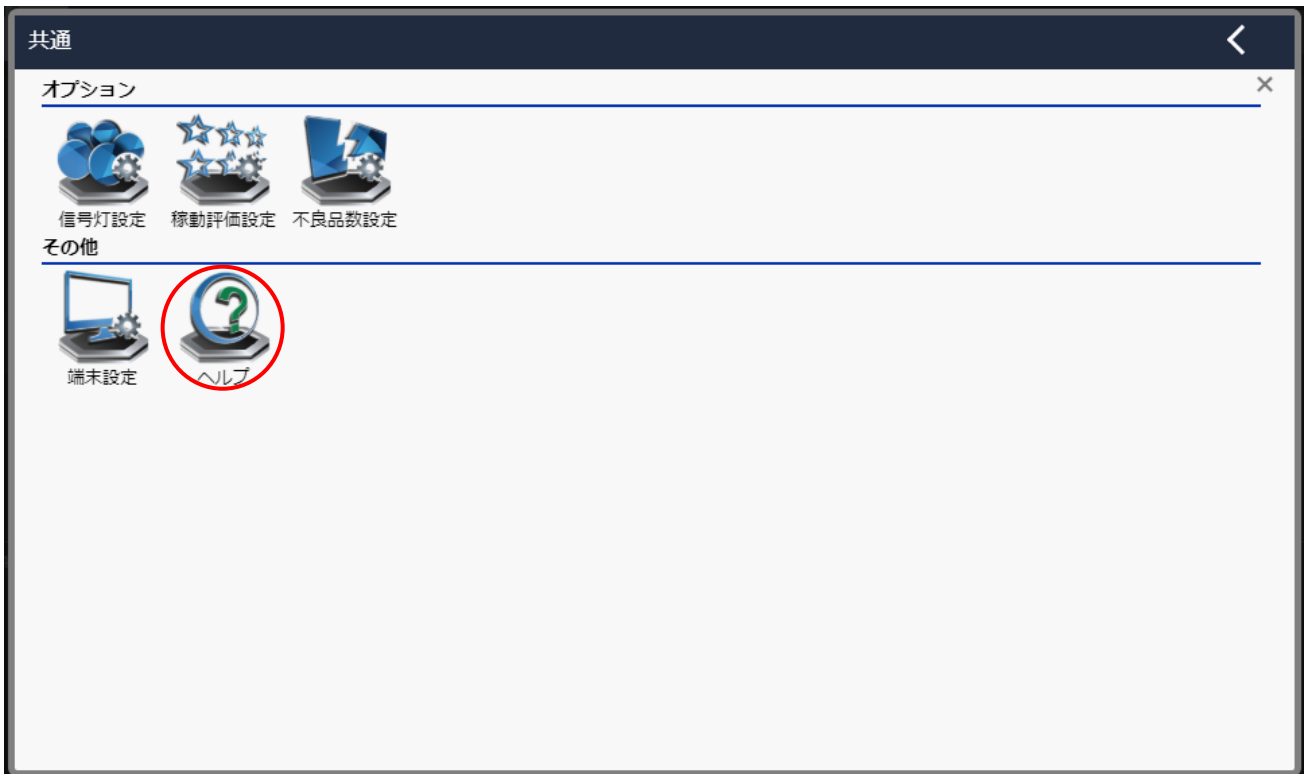
シフト名	開始時刻～終了時刻
シフト1	
シフト2	
シフト3	

登録 キャンセル 初期設定に戻す

「図6：ウェブサイト基本設定登録完了画面」

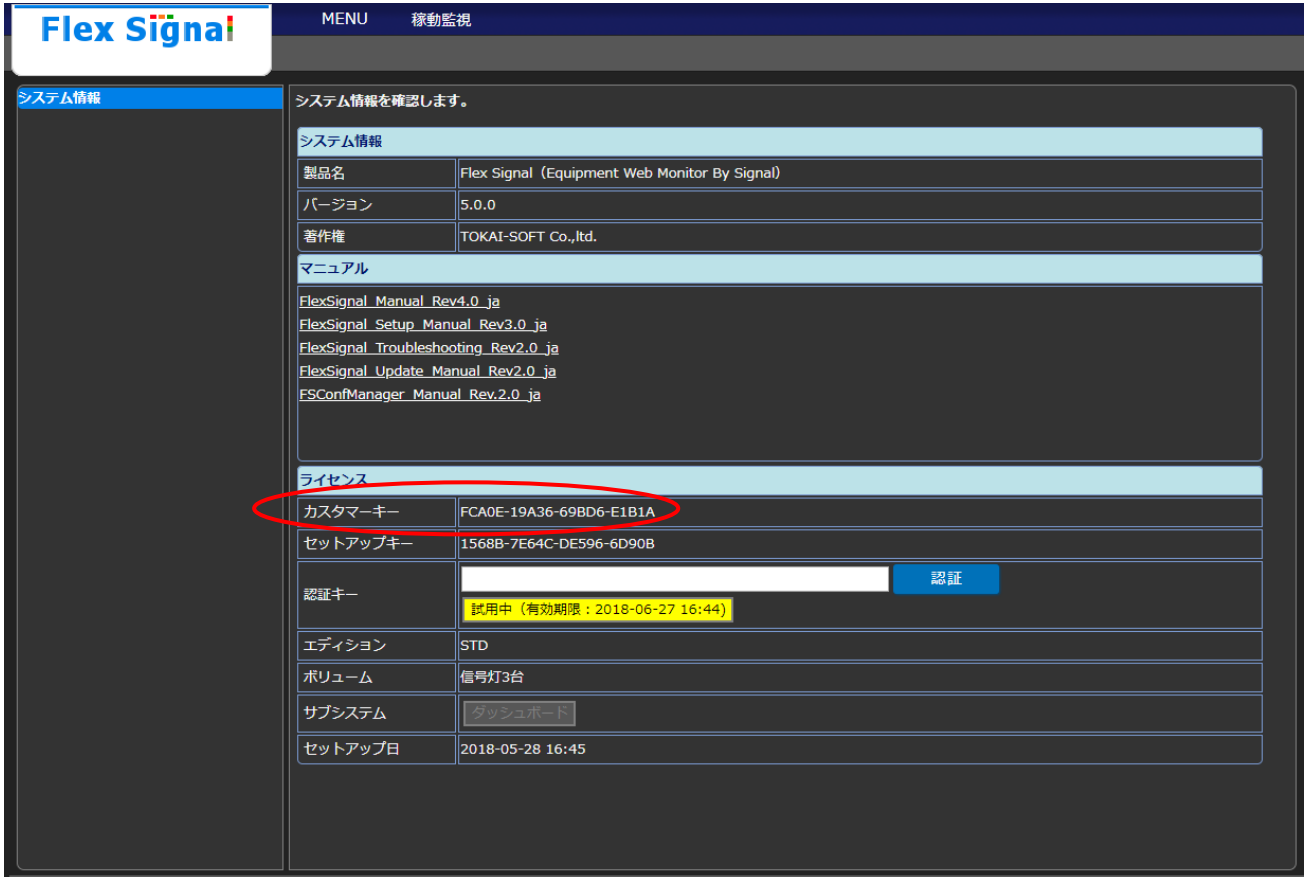


7. ウェブサイト上部の「MENU」－「共通」－「その他／ヘルプ」を選択して下さい。



「図7：ウェブサイトメニューヘルプ選択画面」

8. 「ヘルプ」の「カスタマーキー」がライセンス証書のキーと一致していることを、  
確認して下さい。



The screenshot shows the Flex Signal system information page. The 'License' section is circled in red. The 'Customer Key' is FCA0E-19A36-69BD6-E1B1A and the 'Setup Key' is 1568B-7E64C-DE596-6D90B. The 'License Key' field is empty, and the trial status is '試用中 (有効期限: 2018-06-27 16:44)'.

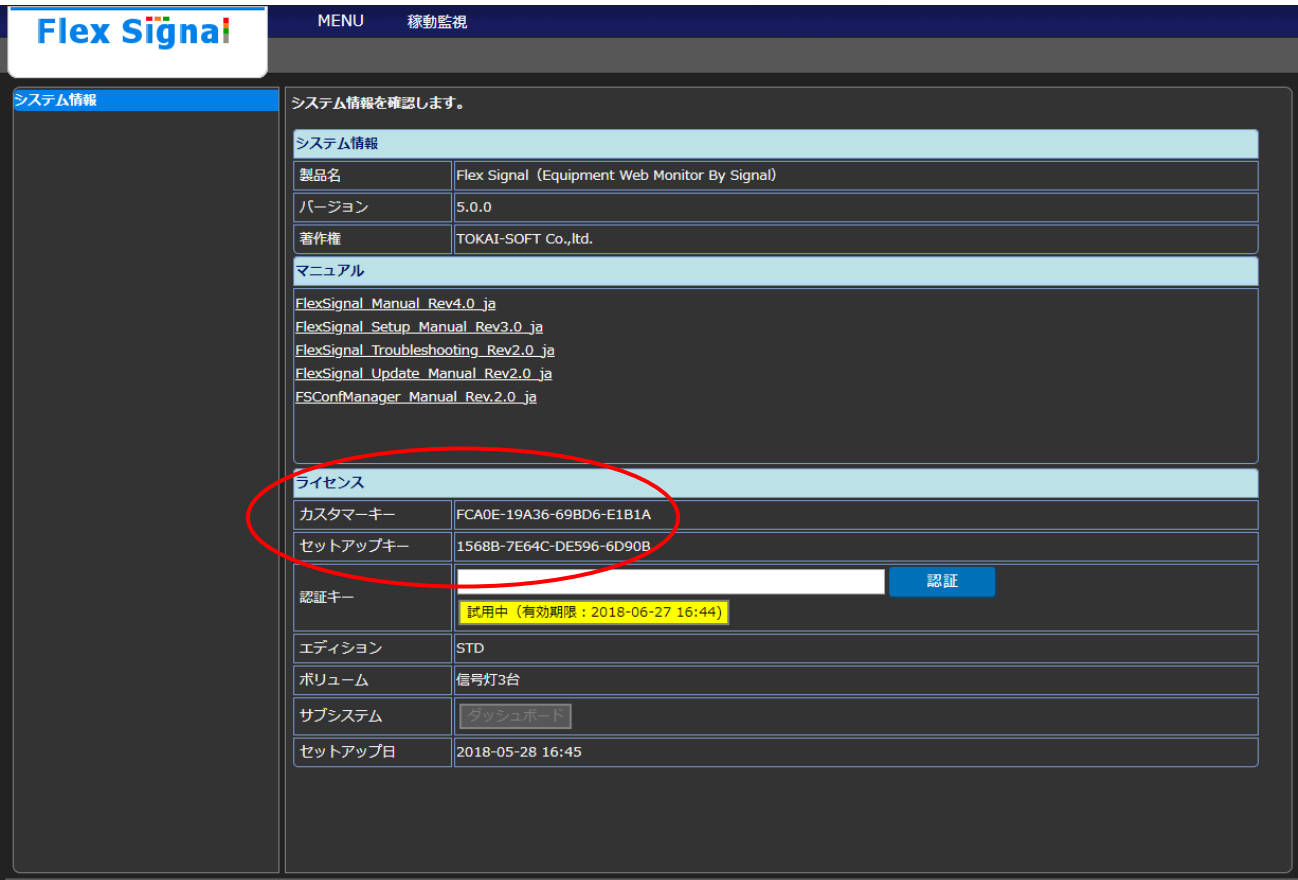
システム情報	
製品名	Flex Signal (Equipment Web Monitor By Signal)
バージョン	5.0.0
著作権	TOKAI-SOFT Co.,Ltd.
マニュアル	
FlexSignal_Manual_Rev4.0_ja FlexSignal_Setup_Manual_Rev3.0_ja FlexSignal_Troubleshooting_Rev2.0_ja FlexSignal_Update_Manual_Rev2.0_ja FSConfManager_Manual_Rev.2.0_ja	
ライセンス	
カスタマーキー	FCA0E-19A36-69BD6-E1B1A
セットアップキー	1568B-7E64C-DE596-6D90B
認証キー	<input type="text"/> <input type="button" value="認証"/>
試用中 (有効期限: 2018-06-27 16:44)	
エディション	STD
ボリューム	信号灯3台
サブシステム	<input type="button" value="タッチサポート"/>
セットアップ日	2018-05-28 16:45

「図8：ウェブサイトヘルプカスタマーキー確認画面」

## 6. ライセンス認証

ライセンス認証を行うためにはセットアップ時に使用した「カスタマーキー」と「セットアップキー」が必要になります。

カスタマーキーとセットアップキーは「MENU」－「共通」－「その他／ヘルプ」から確認できます。



The screenshot shows the Flex Signal web interface. The top navigation bar includes 'MENU' and '稼働監視'. The left sidebar has 'システム情報' selected. The main content area is titled 'システム情報を確認します。' and contains several sections: 'システム情報', 'マニュアル', and 'ライセンス'. The 'ライセンス' section is circled in red and contains the following information:

システム情報	
製品名	Flex Signal (Equipment Web Monitor By Signal)
バージョン	5.0.0
著作権	TOKAI-SOFT Co.,Ltd.

マニュアル

- FlexSignal\_Manual\_Rev4.0\_ja
- FlexSignal\_Setup\_Manual\_Rev3.0\_ja
- FlexSignal\_Troubleshooting\_Rev2.0\_ja
- FlexSignal\_Update\_Manual\_Rev2.0\_ja
- FSConfManager\_Manual\_Rev.2.0\_ja

ライセンス	
カスタマーキー	FCA0E-19A36-69BD6-E1B1A
セットアップキー	1568B-7E64C-DE596-6D90B
認証キー	<input type="text"/> <input type="button" value="認証"/>
エディション	STD
ボリューム	信号灯3台
サブシステム	ダッシュボード
セットアップ日	2018-05-28 16:45

「図1：ヘルプ画面」

1. カスタマーキーとセットアップキーをご用意して下さい。
2. ライセンス購入の旨をメールにて東海ソフト([flexsignal@tokai-soft.co.jp](mailto:flexsignal@tokai-soft.co.jp))にお問い合わせ下さい。その際カスタマーキーとセットアップキーをメール本文に記入してください。カスタマーキーとセットアップキーを確認し、認証キーを発行します。
3. 認証キーが発行された後、「MENU」－「共通」－「その他／ヘルプ」の画面の認証キー入力欄に、認証キーを入力し、「認証」ボタンを選択して下さい。

ライセンス	
カスタマーキー	FCA0E-19A36-69BD6-E1B1A
セットアップキー	1568B-7E64C-DE596-6D90B
認証キー	<input type="text"/> <input type="button" value="認証"/>
	試用中 (有効期限 : 2018-06-27 16:44)
エディション	STD
ボリューム	信号灯3台
サブシステム	ダッシュボード
セットアップ日	2018-05-28 16:45

「図2：ライセンス認証画面」

認証された場合、図のライセンス認証画面で **試用中 (有効期限 : 2015-10-08 12:14)** となっている部分が **認証済み** に変わります。また、購入したボリューム数が「ボリューム」の項目に表示されているか確認して下さい。

認証キーを間違えてしまった場合は、再度正しい認証キーを入力して認証してください。

※この説明で使用している「試用中」の有効期限は一例です。実際はパソコンにインストールをした日から1ヶ月後の日付が表示されます。

## 7. 信号灯の設定

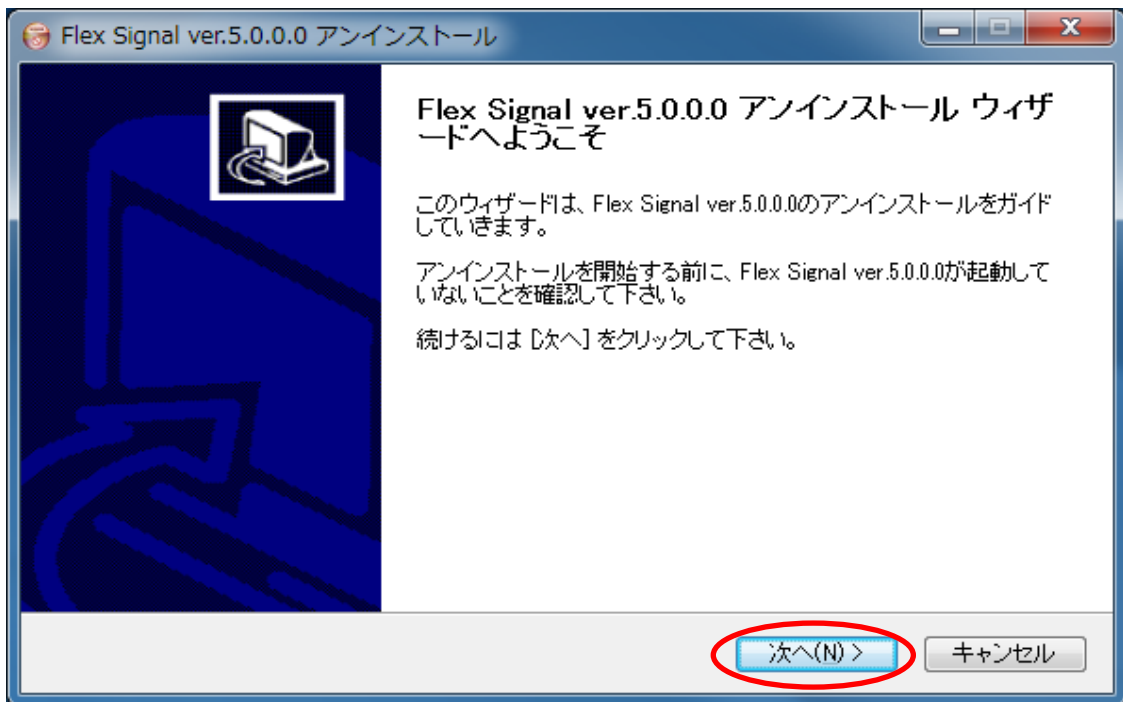
Flex Signal 取扱説明書より信号灯の設定について確認し、設定を行って下さい。

## 8. アンインストール

1. 「スタート」－「Flex Signal」の Uninstaller を起動してください。

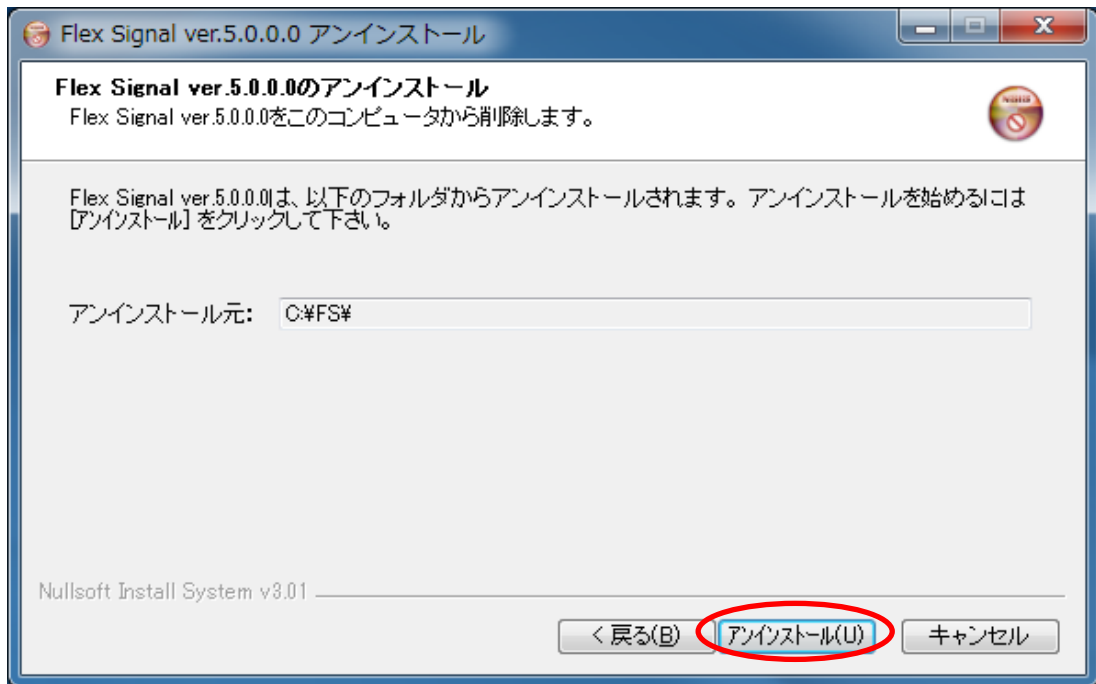
※管理者権限ありのユーザで行ってください。

2. 画面に従い「次へ」を選択して下さい。



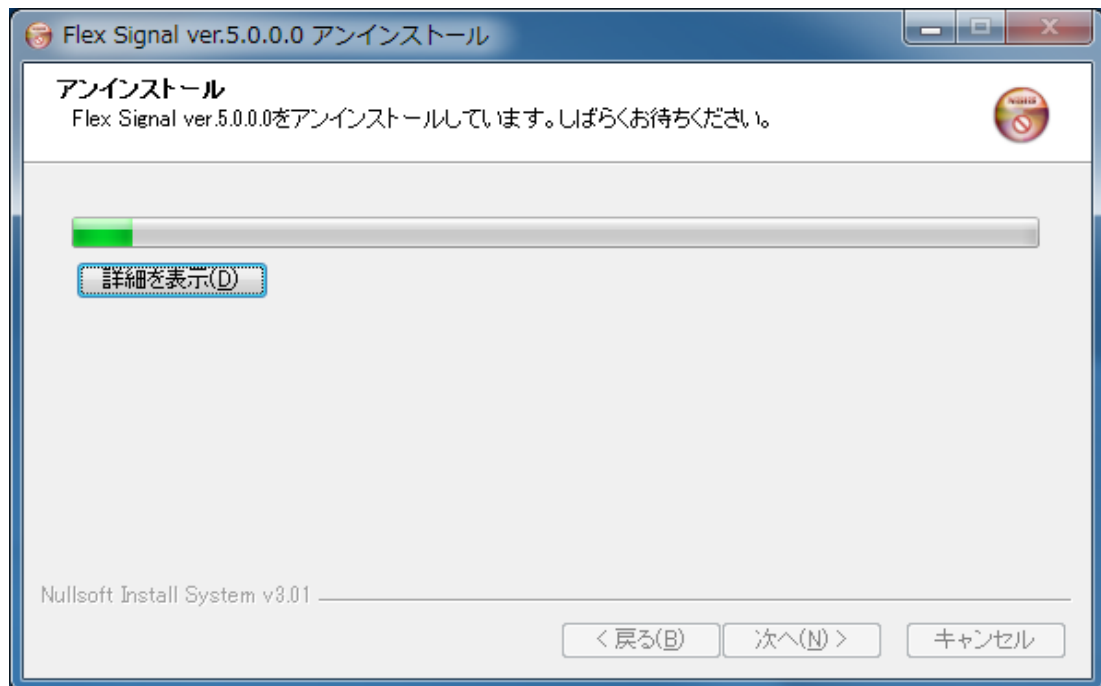
「図1：アンインストール画面」

3. 「アンインストール」を選択して下さい。



「図2：アンインストール先画面」

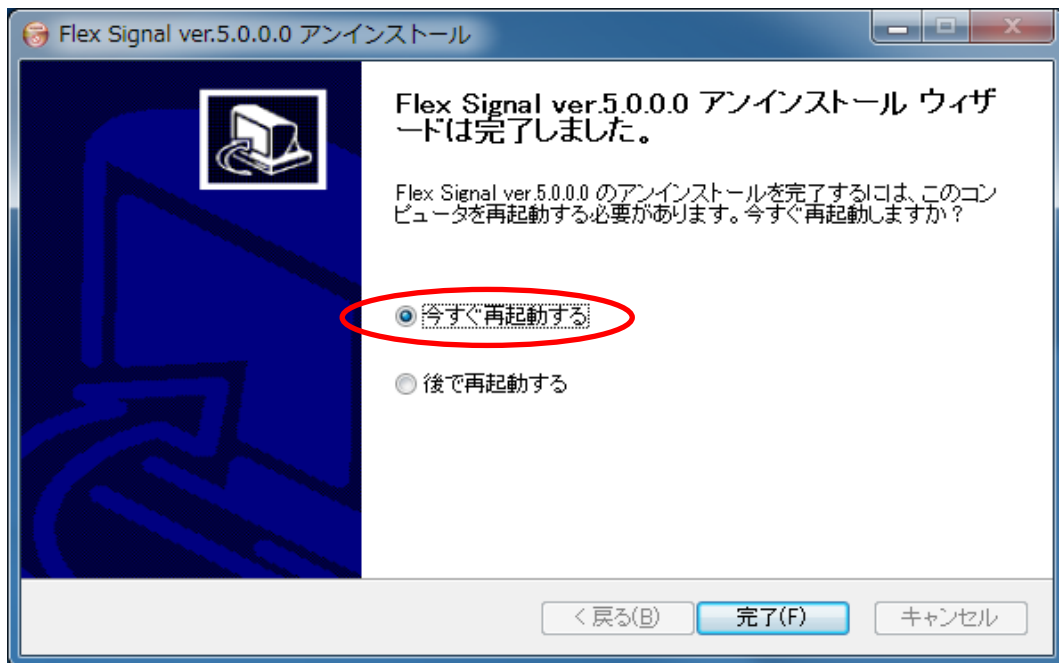
4. アンインストール画面です。正常に終了するまでお待ち下さい。



「図3：アンインストール中画面」

5. アンインストール完了画面が表示されると「今すぐ再起動する」を選択して下さい。

※「後で再起動する」を選択した場合は、手動で再起動をして下さい。



「図4：アンインストール完了画面」





〒451-0043 愛知県名古屋市西区新道二丁目 15-1  
ホームページ: <http://www.tokai-soft.co.jp/>